



[審査証明番号/有効期限]	BCJ-審査証明-292/2027年3月14日
[技術の名称]	給湯用銅管の更生技術 「キュート シャトル ライニングⅡ工法 (CuteSLⅡ工法)」
[依頼者(審査証明取得者)]	大阪ガスネットワーク株式会社、大阪ガスリノテック株式会社

[技術概要]

経年劣化による腐食が少ないとされていた既存の建築物内に配管された給湯用銅管は、腐食現象(ピンホール等)によって漏水事故に至る場合がある。配管の延命を図る目的で開発された本技術は、配管を取り外すことなく給湯管の内面に防錆塗膜を形成し、診断調査から施工、検査、及び品質保証に至る一貫した工事システムで、即日復旧、即日給湯が可能な配管の更生技術である。

本技術の開発により、既存の建築物に配管された給湯用銅管の腐食進行を未然に防ぐ目的として、配管を取り外すことなく給湯用銅管の内部に防錆塗膜を形成する技術及び管理体制を確立し、その普及を図る。

[開発の趣旨]

給湯用樹脂管が普及する以前に建設されたマンションでは給湯用銅管が用いられており、銅管の経年劣化が進行し、ピンホール等により漏水現象が現れはじめた場合は配管を全て更新するしかないのが現状であった。このため、マンションの管理組合等からは配管の更新工法に比べて工事期間や費用を縮小できる更生工法の要望が多くあり、2012年頃より開発に着手した

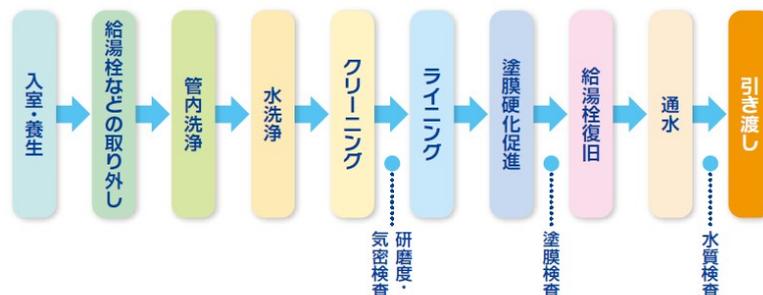
[審査証明結果]

本技術について、前記の開発の趣旨に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

- (1) 1住戸あたり工事着手から引渡しまで1日で完了するものと判断される。
- (2) 繰り返される冷・高温水の通水下で、塗膜の耐久性(塗膜の剥がれ、貫通割れがない状態)が5年以上あるものと判断される。
- (3) 塗膜の塗り残し、管の閉塞、ピンホール等がなく、仕上がりが平滑で膜厚0.3mm以上が形成されるものと判断される。
- (4) 形成された防錆塗膜が水質に悪影響を与えないものと判断される。



管内洗浄など独自の工夫により、
高品質・高耐久なピグライニングを実現。



[本技術の問い合わせ先]

大阪ガスネットワーク株式会社
導管計画部 R&D チーム/進藤/TEL:06-6465-2003
大阪ガスリノテック株式会社
企画開発室/三河・高西/TEL:06-6261-5567

技術紹介サイト

http://www.renotech.jp/construction_method/CuteSL_II.html

